

## 下恵土地区各種団体長懇談会での主な意見と回答

日 時 平成26年5月31日（土）午後5時～午後7時20分

場 所 下恵土公民館

出席者 42人

- 市長による講演「超高齢社会を乗り切る“まちづくり”」が行われ、その後、質疑応答が行われました。

【質問】「歩こう可児302」について、なぜ週2回30分をあえて302というネーミングにしたのでしょうか。

【回答】健康づくりには、最低でも週2回30分のウォーキングが必要であるという統計結果が出ています。ネーミングについては、担当職員が考案した名前をそのまま採用しました。

【質問】高齢者に対して、自治連合会では年間を通してサロン等を実施しています。現在、その会場までの交通手段が乏しく自治会で送迎等実施していますが、経費が嵩むため市や自治連合会で交通手段を設けることはできないのでしょうか。

【回答】市は、社会福祉協議会に対して宅老所等の先駆的な取り組みを支援するよう指示してあります。実際に活動している皆さんから「こういう応援があったら良い」等の意見があれば相談させていただき、試験的に何らかの形で応援する仕組みも必要と考えています。